

令和7年度春季特別展 安土城築城450年・発掘調査85周年記念

安土城

信長

2025

の夢のあと

令和5年度発掘調査区天主台東側斜面 本丸取付台 滋賀県提供

※リニューアル当初は、混雑が予想されますので、シアターを視聴される方は、事前予約がお薦めです。

令和7年
4月26日(土) - 6月15日(日)

特別史跡安土城跡赤色立体地図(滋賀県提供)

◆開館時間 午前9時～午後5時※入館は午後4時30分まで

◆休館日 5月7日(水)・12日(月)・19日(月)・26日(月)・6月2日(月)・9日(月)

◆入館料 大人970円(750円) / 大学生700円(520円) / 小中高生420円(310円) / 県内高齢者(65歳以上)510円(390円) ※()は20人以上の団体料金です。

◆主催 滋賀県立安土城考古博物館



近江風土記の丘

滋賀県立 安土城考古博物館
Shiga Prefectural Azuchi Castle Archaeological Museum

令和7年度地域連携企画展 「明智光秀と近江」 6月3日(火) - 8月3日(日) 会場：第2常設展示室

安土城・2025

— 信長の夢のあと —

安土城は織田信長が天正4年(1576)から築城を開始し、天正7年頃には天主周辺の主郭部が一旦完成したものの、天正10年の本能寺の変直後に明智光秀の軍勢に占拠され、まもなく天主をはじめとする主郭部が焼失しています。

これまでは上記のような信長在世期の安土城にスポットが当てられてきましたが、信長死後の安土城についてはあまり注目されることはありませんでした。しかし安土城は、信長が横死し、廃城となった後も維持管理され、また調査・研究・整備を通して後世へ遺されてきました。

本展では安土城を歴史的に捉えるという原点に戻り、廃城以降の安土城の変遷をたどります。そして昭和、平成、令和と続く発掘調査と整備の成果を紹介します。

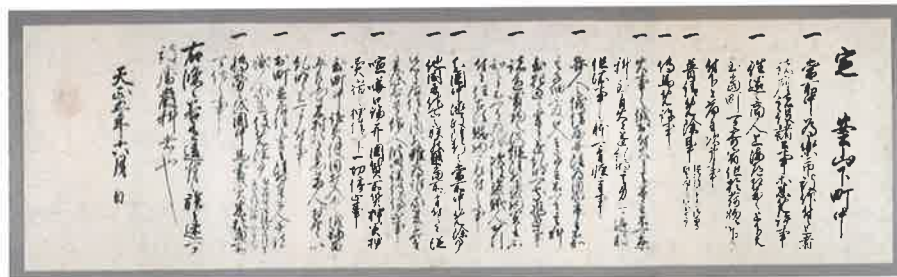
【主な展示資料】 ◎は重要文化財 □は市指定文化財



伝二の丸下帯曲輪 昭和35～40年の石垣修理状況(滋賀県提供)



□ 近江国蒲生郡安土古城図(摺見寺蔵) ※ 4/26～5/18



◎ 安土山下町中提書(近江八幡市蔵) ※ 4/26～5/18



伝二の丸東藩り出土瓦群(滋賀県蔵)



伝台所跡出土金具(滋賀県蔵)

◎ 八幡山下町中提書(近江八幡市蔵) ※ 5/20～6/15

◎ 鉄鐔一永楽銭銀象眼一(摺見寺蔵)

※ 5/20～6/15 (4/26～5/18は複製品)

日本史 第二巻(上松徹氏蔵)

仁正寺太守代々登山記録(摺見寺蔵)

史蹟安土城址指定地内二建碑ノ件 通牒(摺見寺蔵)

昭和15年天主台発掘調査時出土資料(摺見寺蔵)

平成元年～20年発掘調査時出土資料(滋賀県蔵)

令和5・6年本丸取付台発掘調査時出土資料(滋賀県蔵)



令和6年度発掘調査区全景(滋賀県提供)

春季特別展開関連講座

「廃城以降から考える、 安土城の歴史と調査」

① 5月10日(土) 13:30～15:00

「廃城後の安土城」

講師：佐藤佑樹(当館)

② 5月24日(土) 13:30～15:00

「安土城 平成の調査」

講師：岩橋隆浩氏(滋賀県文化スポーツ部文化財保護課)

③ 5月31日(土) 13:30～15:00

「安土城 令和の調査」

講師：松田篤氏(滋賀県文化スポーツ部文化財保護課)

参加費：500円(資料代)

定員：120名(先着順)

※いずれも当館2階セミナールーム

城郭探訪

① 4月27日(日) 10:00～16:00 定員：10名

「観音寺城跡と桑實寺」

② 5月11日(日) 13:00～16:00 定員：20名

「安土城跡」

参加費：2,000円(入山料、入館料、保険料含む) 雨天中止
ホームページの予約フォームからお申し込みください。



〒521-1311 滋賀県近江八幡市安土町下豊浦 6678
Tel. 0748-46-2424 Fax. 0748-46-6140
e-mail: gakugeti@azuchi-museum.or.jp
URL: <https://www.azuchi-museum.or.jp>

最新の情報は当館のホームページにてご確認ください。
<https://www.azuchi-museum.or.jp>



安土城考古博物館



近江風土記の丘

滋賀
県立

安土城考古博物館
Shiga Prefectural Azuchi Castle Archaeological Museum

※滋賀県立安土城考古博物館は、(公財)滋賀県文化財保護協会が指定管理をしています。